

異常気象時通行規制区間及び規制基準の見直し ～規制区間の解除（緩和）～

令和6年度 道路防災対策等に関する技術検討会
現地確認 結果

-
1. 実施区間
 2. 実施概要
 3. 区間の概要
 4. 現地確認
 5. まとめ

1. 実施区間

路線名	位置	延長 【km】	(現)基準 雨量区分	最大経験 雨量	(新)基準 雨量区分
大阪生駒線 (主要地方道)	大東市中垣内(大阪行)～ 四條畷市上田原	9.2	基準170mm	242mm	基準210mm

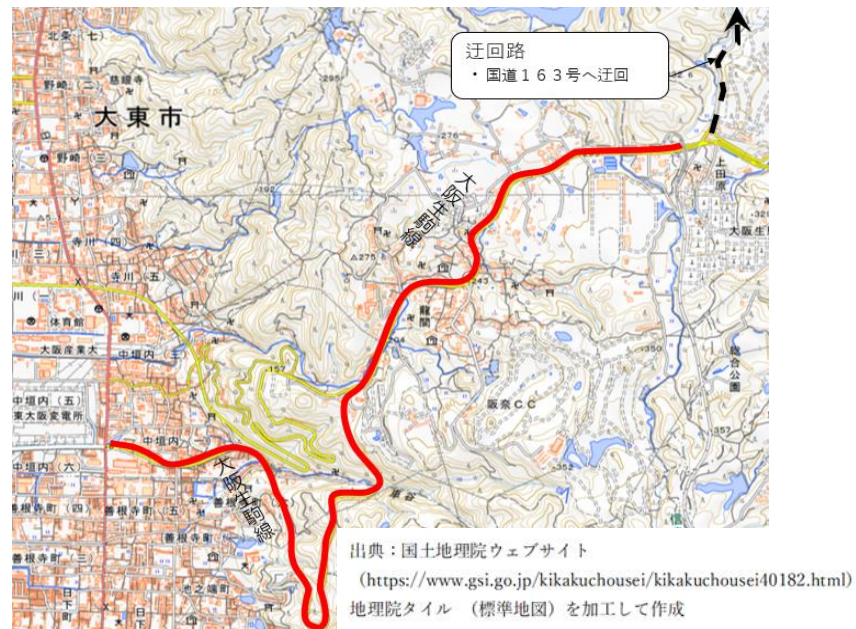
2. 実施概要

1. 実施日時 : 令和6年10月2日(月)10時～17時

2. 現地確認者 : 近畿大学 河井教授
関西大学 小山教授

3. 対象路線 : 主要地方道 大阪生駒線

4. 現地確認ルート



3. 区間の概要

1. 異常気象時通行規制区間の概要

- 路線名 : 主要地方道 大阪生駒線
- 対象区間 : 大東市中垣内(大阪行)～四條畷市上田原(延長9.2km)
- 交通量 : 13,661台/24h(出典:令和3年度道路交通センサス)
- 規制基準 : 通行止め連続雨量170mm(通行注意120mm)
- 指定年度 : 昭和46年度

2. 過去の雨量履歴及び災害履歴

降雨日時	連続雨量	災害履歴
H30年 7月 4日 10時 ～ 8日 20時	242mm	災害なし

※上記以下の降雨でも過去10年間、災害履歴なし

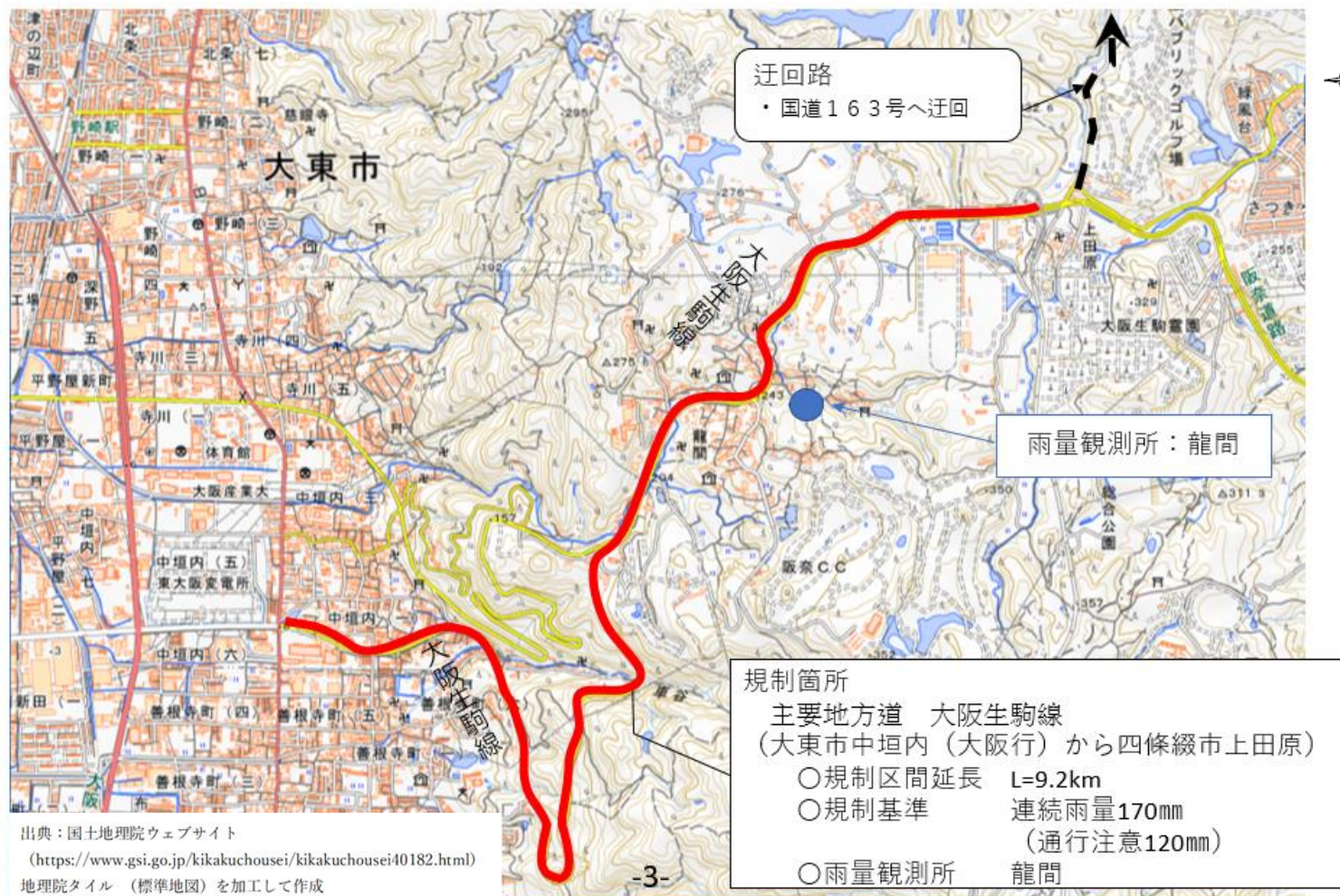
3. 過去の最大連続雨量と基準の見直し

降雨日時	最大連続雨量	見直し基準雨量
H30年 7月 4日 10時 ～ 8日 20時	242mm	210mm

※雨量観測所 : 龍間(観測所からの距離 平均1.4km【最長1.8km、最短1.0km】)

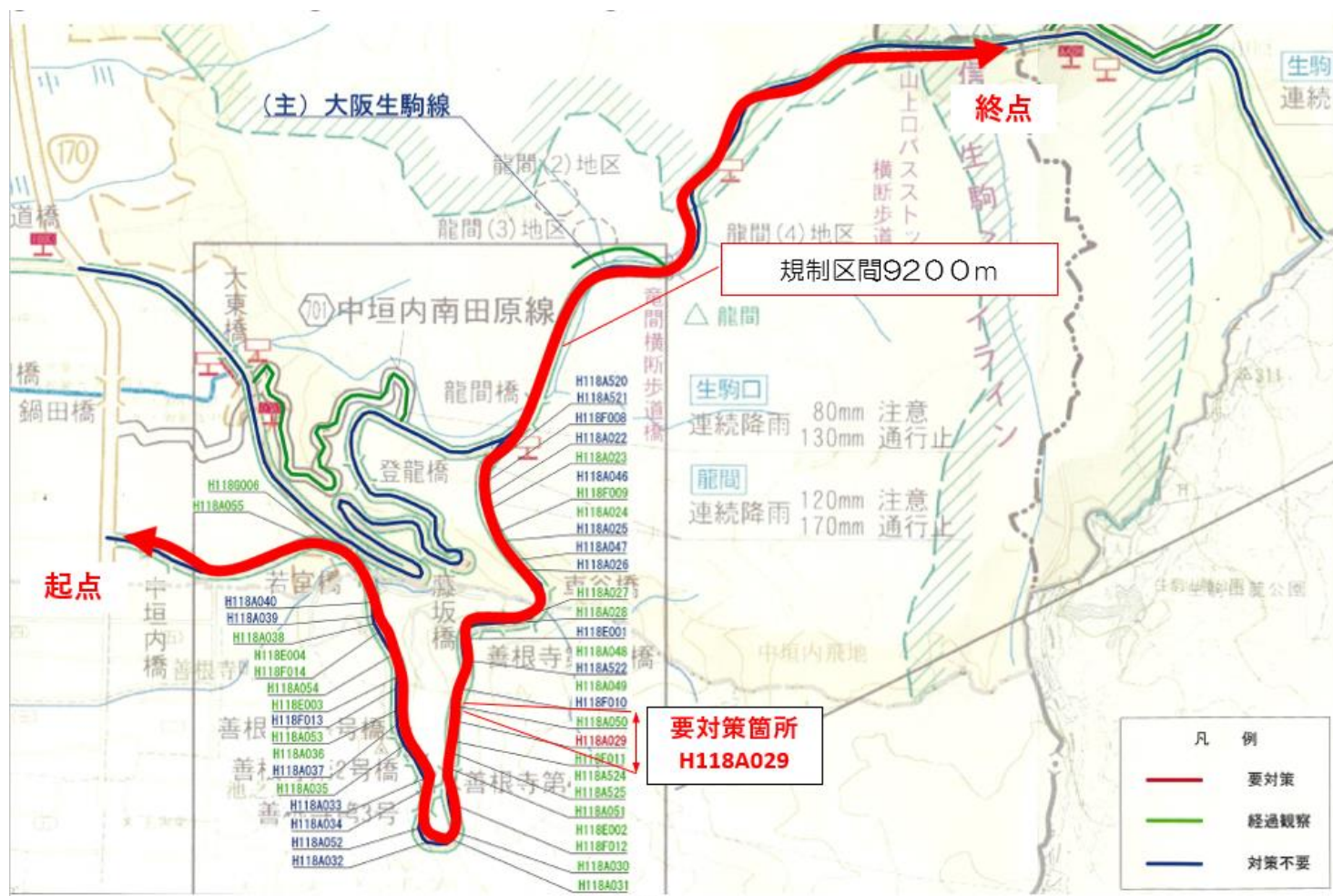
3. 区間の概要

4. 路線図



3. 区間の概要

6. 道路防災点検結果(H27点検)



4. 現地確認

現地状況写真

交通量が多く、路肩歩行が危険であるため、徐行する車内から対策完了箇所の確認を行った。

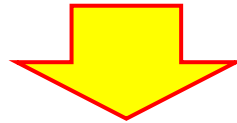


5. まとめ

(1) H118A029の落石防護柵に石が溜まっているかは定期的に点検すること。

⇒ 点検の際に、落石防護網の劣化や機能低下がないか、
落石が溜まっていないかを確認し、必要に応じて対策を実施する。

(2) 防災点検カルテ描出箇所の経過観察は継続する。



経過を観察することを前提として

通行規制基準雨量の緩和を実施